

1、 新日美第 43 回展出品者数・点数 前年度との比較

2019. 12. 15

事業部

	回	会 員	一 般	計
絵 画 (大小作品 合計)	42回	153名 名	60名 名	213名 名
	43	151 --2	44 -16	195 -18
	42	186点 点	74点 点	260点 点
	43	185 -1	52 -22	237 -23
工 芸	42	24名 名	16名 名	40名 名
	43	29 +5	6 -10	35 -5
	42	30点 点	22点 点	52名 名
	43	37 +7	7 -15	44 -8
計	42	177名 名	76名 名	253名 名
	43	180 +3	50 -26	230 -23
	42	216点 点	96点 点	312点 点
	43	222 +6	59 -37	281 -31

2. 同上絵画小作品

	回	会 員	一 般	計	一般大(参考)
絵画小作品	42回	16 名	27 名	43 名	33 名
	43	27 +11	23 -4	50 +7	21 -12
	42回	21 点	40 点	61 点	34 点
	43	33 +12	28 -12	61 0	24 -10

考察

1. 42回展までは出展者、点数の増減が小幅であったが43回展は-23名、-31点の減少であった。この減少は絵画会員-2名-1点、一般-16名-22点、工芸一般の-10名15点による。

この原因については会員の高齢化や一般出展料等値上げ、異常気象などが考えられる。

2. 絵画部門の減少が少なかったのは会員の小作品へのシフトによるもので、高齢化や異常気象等がその原因と考えられる。